

＜ 商 業 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	マーケティング	学年・類型	3年生・ビジネス	単位数	2	教科書	マーケティング (東京法令出版)
学習の到達目標		1 マーケティングに関する知識と技術を習得する。 2 マーケティングの意義や役割について理解する。 3 マーケティング活動を計画的、合理的に行う能力と態度を育てる。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解			
評価の内容	現代市場における企業マーケティングに広く関心を持ち、マーケティングに関する学習に主体的かつ意欲的に取り組むとともに、適切な態度で授業に参加できるか。	マーケティングに関する基礎的な知識や技術を、自らの経済生活との関連から的確に把握し、考察を深めながら、マーケティング活動について創造していく能力を身に付けているか。	現代市場におけるマーケティングに関する基礎的・基本的な技能を身に付け、科学的な手法を活用することができたか。販売員に欠かせない接客マナーや専門的スキルを身に付けることができたか。	現代市場におけるマーケティングに関する基礎的な事項について理解するとともに、経済社会において、マーケティングの意義や役割を理解しているか。			
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や発言内容、態度。 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート、ワークシート ・長期休業中課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や発言内容、態度。 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート、ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度。 ・演習や実習への取組状況 ・ノート、ワークシート ・単元テスト ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度。 ・演習や実習への取組状況 ・ノート、ワークシート ・単元テスト ・定期考査 			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	現代社会とマーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ・現代市場におけるマーケティングの重要性について理解する。 ・現代市場における企業の社会的責任について理解する。 	○	◎		○
	5	マーケティングのプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの一連の流れ、マーケティングミックスについて理解する。 ・マーケティング管理の必要性について理解させる。 	○	◎		○
	6	課題実習	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングを学ぶうえで、必要な基礎的・基本的な知識と技能を習得をする。 ・商品開発や検定試験と関連させる。 	○	○	◎	○
	7	市場調査	<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査の対象・意義・手順・既存の資料による調査について理解する。 	○	◎		○
2 学 期	8・9	消費者の購買行動	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者市場における消費者の購買行動の特徴、消費者の行動に影響を与える要因、購買行動に関する顧客心理について理解する。 	○	◎		○
	10	商品計画	<ul style="list-style-type: none"> ・販売計画と販売予測、仕入計画と在庫管理のそれぞれの意義と必要性について理解する。 	○	◎		○
	11	価格政策	<ul style="list-style-type: none"> ・企業や卸売業者・小売業者などのさまざまな価格の設定方法を学習する。 	○	◎		○
	12	課題実習	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングを学ぶうえで、必要な基礎的・基本的な知識と技能を習得をする。 ・商品開発や検定試験と関連させる。 	○	○	◎	○
3 学 期	1	チャネル	<ul style="list-style-type: none"> ・チャネルの意味と特徴について理解する。 	○	◎		○
	2	プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・プロモーションの意義や手段、広告の必要性や種類について理解する。 	○	◎		○
	3	自宅学習					
学習のポイント		生徒の関心・意欲・態度と基礎的・基本的な知識・理解を身に付けるために、分かりやすく楽しい授業を行う努力をする。 授業のなかで、教科書の例題や演習課題を確実に仕上げる。自宅で復習をし、分からない内容は質問を受ける。 商品開発と検定試験と関連させた授業を行う。					